

# 地方社会における持続可能性に関する理論と方法論

井筒耕平（岡山県美作市地域おこし協力隊）

美しくなんて、  
咲けない。

# 遅咲きのヒマワリ

～ボクの人生、リニューアル～

10月23日 火曜  
夜9時スタート



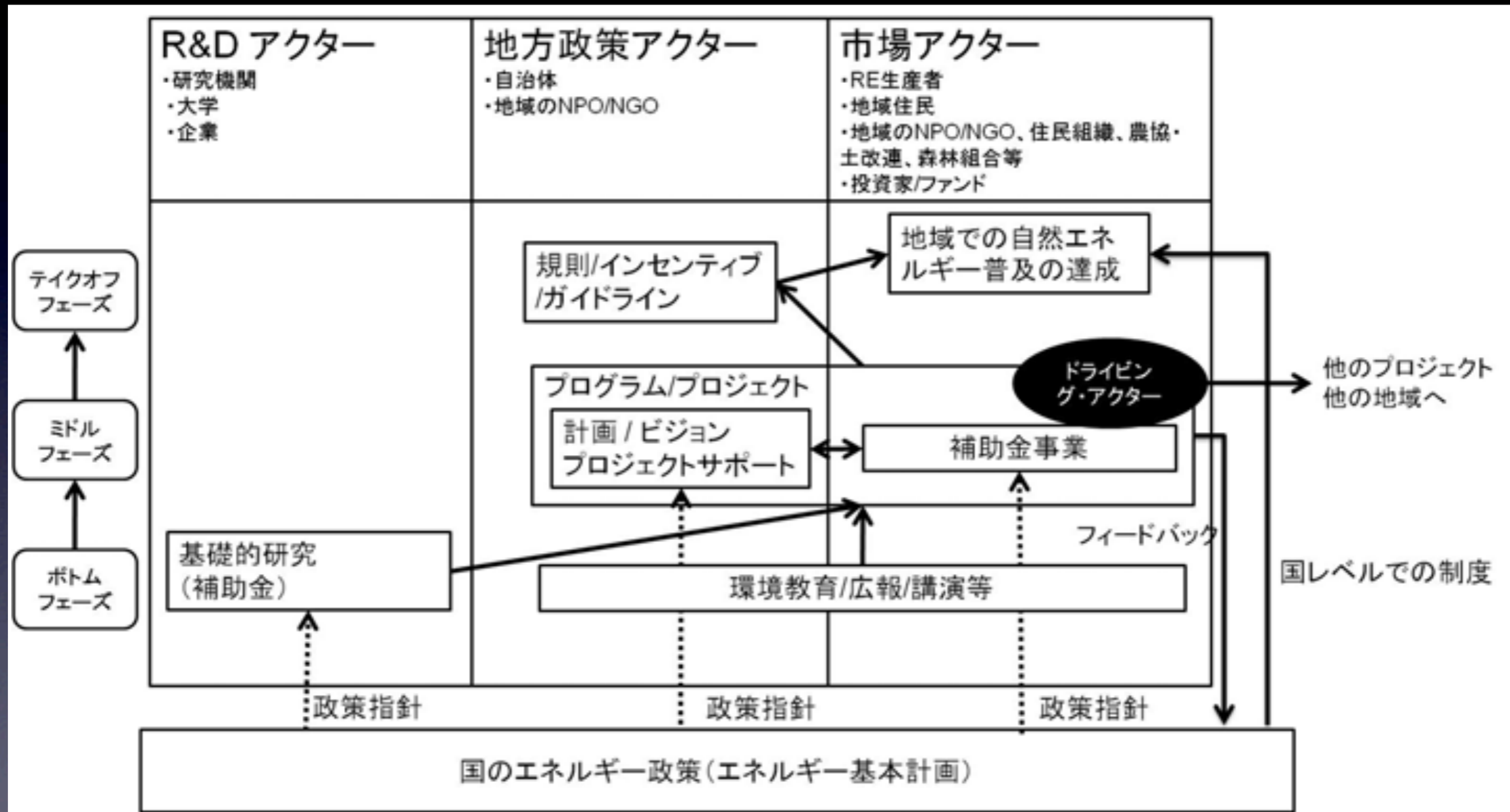
フジテレビ

生田斗真・真木よう子・桐谷健太・香椎由宇・柄本佑・木村文乃・国仲涼子 (AKB48)・松重豊



専門知を意識しながら、  
市民知をすくいあげ、身につけて、世に伝える役割

# 自然エネルギー導入プロセスのための分析フレームワーク



- 地方政策アクターと市場アクターがどうコラボレーションできるか
- ドライビング・アクターは事業リスクが伴う

# まずはこの記事から

地域ニュース (山陽新聞 2012.8.10)

## メガソーラー誘致説明会紛糾 岡山県、会場改め再開催へ

岡山県は10日夜、岡山市南区内尾の県有地で計画しているメガソーラー（大規模太陽光発電所）の誘致について、地元住民らに対する説明会を興除公民館（同中畦）で開いた。県の予想を大幅に上回る人数が詰めかけ、会場に入りきれず紛糾。会場を変えてあらためて開くこととし、説明できないまま散会した。

開催に際して県は、地元当たる興除小学校区の約1500世帯のほか、過去2年間にスポーツ大会などで利用した約60団体に郵送で通知した。同公民館には135席を準備したが、立ち見でも入りきれず、会場外に数百人があふれた。

住民らは「案内を出しておきながら入れない場所を選んだのか」「県は誘致計画も一方的に立てており、住民の声を聞く耳を持っていない」などと県を批判。説明に入らないまま県保健福祉課の水川宏一課長が「仕切り直しとさせていただきたい」と陳謝し、住民も徐々に引き揚げた。

県は昨春、同県有地（12・2ヘクタール）を県内20カ所のメガソーラー候補地の一つに選定し、2事業者から計画が提出されている。利用計画がなかったこれまでは無料開放されていたため、球技大会で使えなくなる同市子ども会育成連絡協議会などはメガソーラー建設に強く反対している。



**RHYMESTER** "The Choice Is Yours"

# RHYMESTER “The Choice Is Yours”

汚れたマネー 腐った官僚 腐った政治家に大企業  
腐った国家 日本株式会社 ヤツらが悪い オレは被害者  
大人が悪い 子供が悪い ゆとりのせいで アタマが悪い  
教育が悪い 行政が悪い 巡り巡って 大人が悪い  
じゃ、悪い大人を代表し 言ったろう禁忌（タブー）を解放し  
この世界はそんな単純じゃないんだ ラスボスはどこにもいないんだ  
所詮カネか？ 誰かの陰謀か？ そりゃ解り易いがそれだけじゃないな  
騒ぎ出す外野 揺れるガイア 誰がメサイア？ 誰がライアー？

選ぶのはキミだ キミだ 決めるのはキミだ キミだ

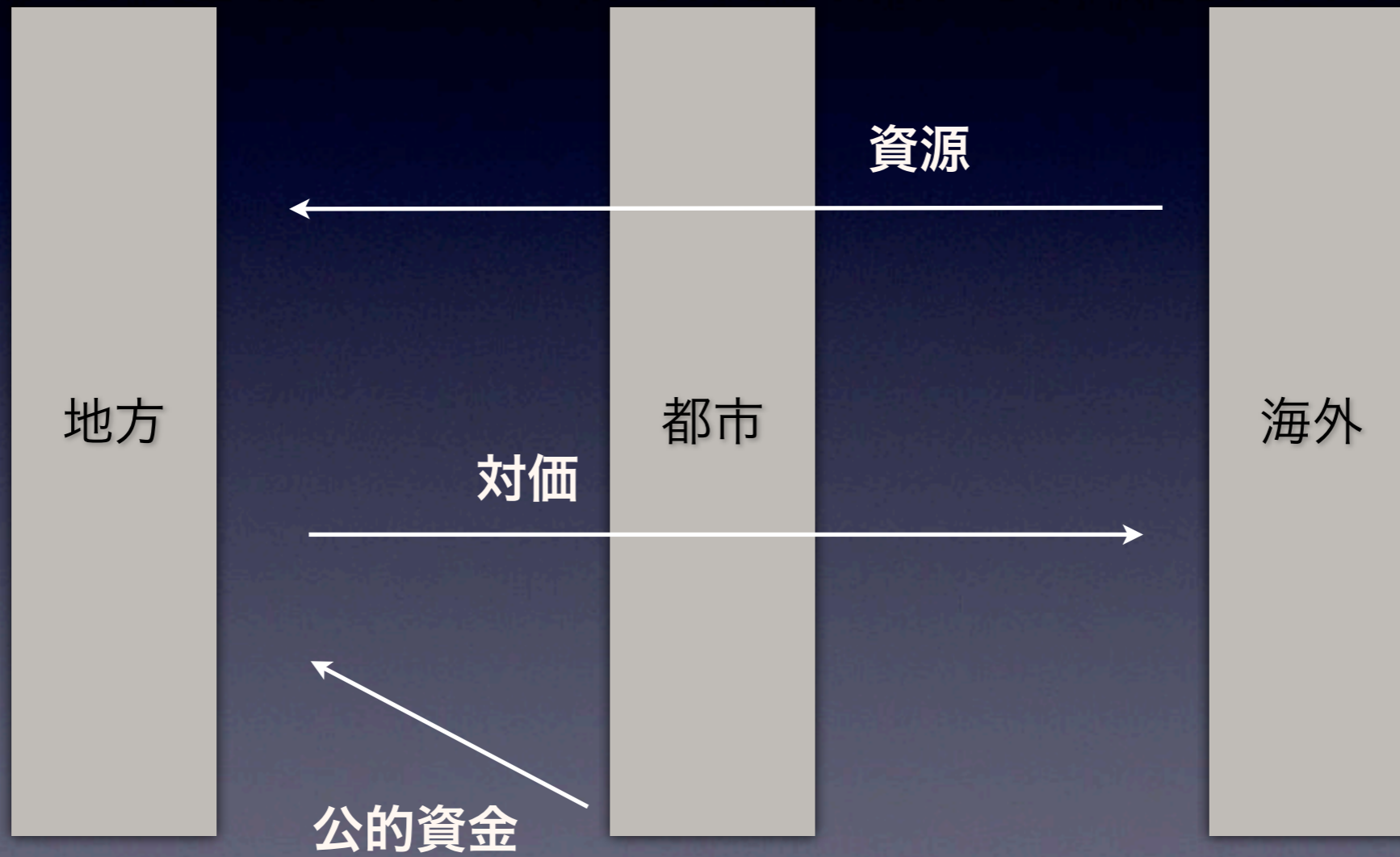
考えるのはキミだ 他の誰でもないんだ

さあ歌いな La La La...

The choice is yours



# 依存の構図



## ミッション (理論)

- 依存の構図を逆転させる
- 棚田再生、林業、再エネがソリューションツール
- 心の問題 (自由、自立、フラットな関係性を持つこと)

# 美作市上山集楽の場所

上山  
集楽



美作市は岡山県北東部、中国山地のど真ん中に位置する中山間地域。  
なでしこリーグの湯郷Belleや宮本武蔵生誕地が有名。  
上山集楽は美作市最南部(旧英田町)に位置する。

Here! →



# 棚田再生・農業



1976年



棚田再生前(2007)



棚田再生後(2011)



2012年1月の竹やぶ









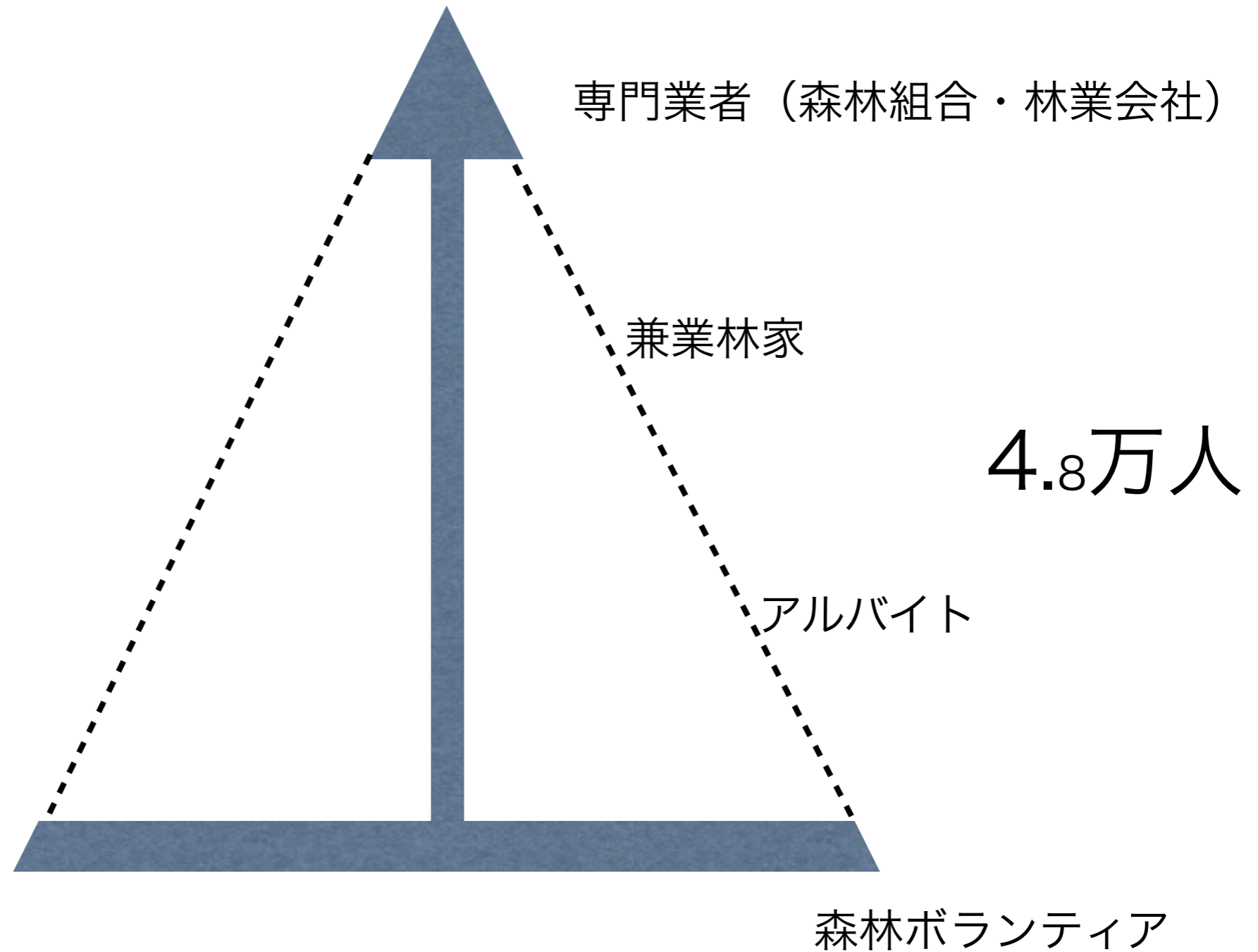
# 非効率農業が人を集める 「棚田再生へのチャレンジ」

- ＊ 80代重鎮たちのあきらめ
- ＊ 野焼き好きなおじいたち
- ＊ 非効率農業＝人の居場所
- ＊ 新たな資源争い、管理へ

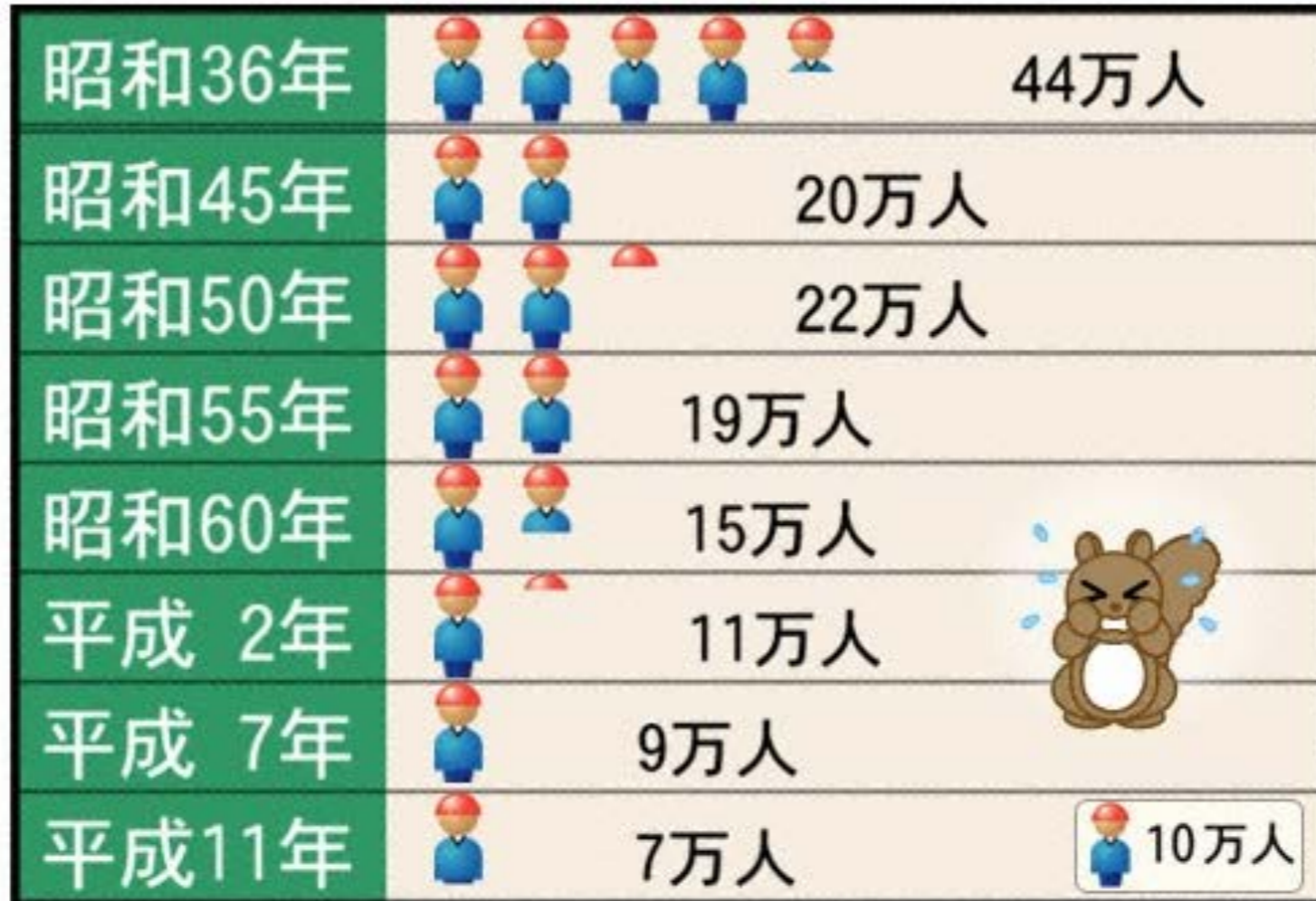


# 林業

# 現状の林業人口構造ピラミッド

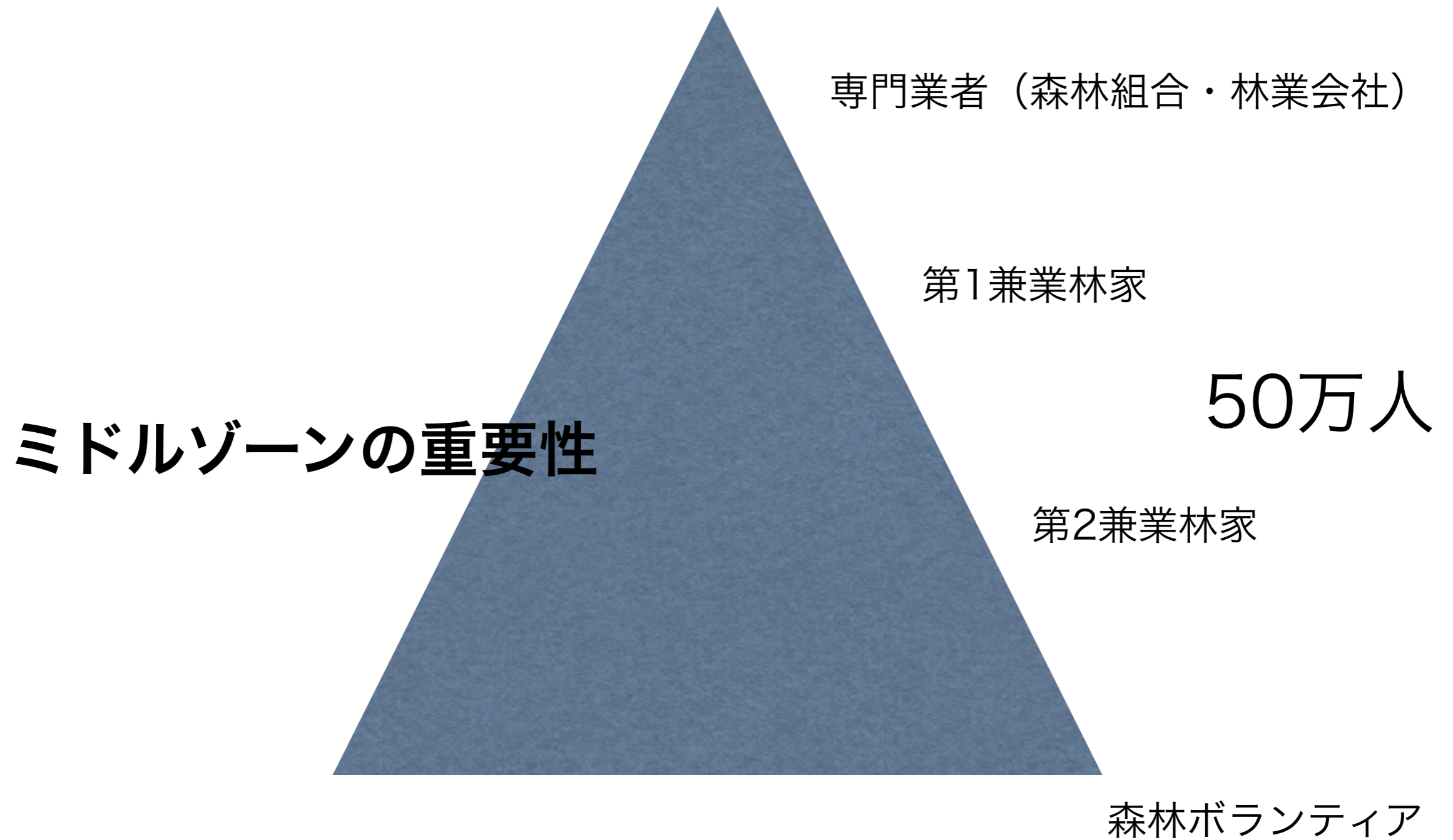


りんぎょうじんこう すい  
林業人口の推移



資料：総務省「労働力調査年報」

# 目指す林業人口構造ピラミッド





# yosaku

- 若手自伐林業チーム
- 目的：林業を仕事の1つとするために、実践し発信する。
- 代表：井筒耕平
- 本拠地：美作市
- 5人+数名



# 第1 兼業林家

# yosaku 林業スタイルのイノベーション



専門業者



山師スタイル



都市出身の女子もやっている

# yosakuの2012年度収支プラン

収入

支出

作業道開設400m (8月)	60万円 (補助金：県、市)	人件費：23万円 ユンボリース：15万円 燃料代：3万円 交通費：3万円 <b>計43万円</b>
間伐5.5ha (10,11,12月)	100万円 (補助金：国)	人件費：160万円 (200人日) 燃料代：3万円 交通費：5万円 <b>計168万円</b>
搬出110m2 (1,2月)	110万円 (単価1万円/m3と仮定) (販売先：市場、製材所)	人件費：24万円 (30人日) 燃料代：1万円 交通費：1万円 市場手数料：11万円 輸送費：20万円 <b>計57万円</b>
合計	<b>270万円</b>	<b>268万円</b>

## 第2兼業林家

# 鬼の搬出プロジェクトスキーム

**出荷者**  
梶並10名  
東栗倉10名  
英田5名

林地残材  
→  
←  
6,000円/t  
地域通貨ベル



梶並/東栗倉/英田

目標：1000-2000t  
事業規模：600-1200万円

10,000円/t

薪ボイラー



チップ

3,000円/t



4,000円/t

ウッドエネルギー梶並



20,000円/t

椎茸原木



## 1) 地域通貨

市内商店への営業予定

## 2) チップ価格3000円/tの上乗せ (2年間)

美作市、国庫助成金、民間企業協賛等検討

## 3) 薪ボイラー導入に向けて

市内温泉施設での検討

国の補正予算拡充により補助金1/2等多数あり

# 第1回検討委員会の様子

## 作州ワイド版

みまさか・まにわ

美作市内の山林で伐採後に捨てられたままの間伐材や雑木を切り出してもらい、地域通貨と交換して地域活性化につなげようという「鬼の搬出プロジェクト実行委員会」が19日夜、発足した。中心となっているのは、同市内で活動する総務省事業・地域おこし協力隊員や東粟倉、梶並、英田地区の住民らで、行政と連携し、来年10月の事業開始を目指す。(近藤秀孝)

### 美作の協力隊員ら実行委



事業化に向けて意見交換した鬼の搬出プロジェクト実行委の初会合

市場に出せる品質レベルに達しない間伐材などを地域住民らに持ち込んでもらい、市内

## 間伐材や雑木 地域通貨に

### 行政と連携 来年10月事業開始目指す

の店舗で使える地域通貨「流センター」で開かれた初と交換する仕組み。高知 地区住民に加え、県や市が行われている。の職員も含めて約20人が買い取り単価は未定だが、現行の市場価格より高く設定して持ち込みを促す方針。集まった木材は燃料や紙の原料などとして販売を想定している。一定期間は行政からの支援を求めながら運営し、木質バイオマス発電の普及などで木材の単価が上昇傾向にあることを踏まえ、独自で事業が継続できる仕組みづくりを進める方針。

当面は来年10月からの半年間で500トンの集材が目標。個人でも自由に持ち込めることとし、森林で作業する人を増やすことでシカやイノシシといった有害獣被害を減らす効果も狙う。

同市湯郷の湯郷地域交流センター(0990-5623-1432)。

問い合わせは事務局の安江さん(0990-5623-1432)。





# 岐阜県恵那市

搬入の様子



# 地域通貨で商店を元気に



長野県上伊那地区



岐阜県恵那市

# 集材も簡易な道具で



愛知県東栄町



岐阜県恵那市

# 薪ボイラーの導入

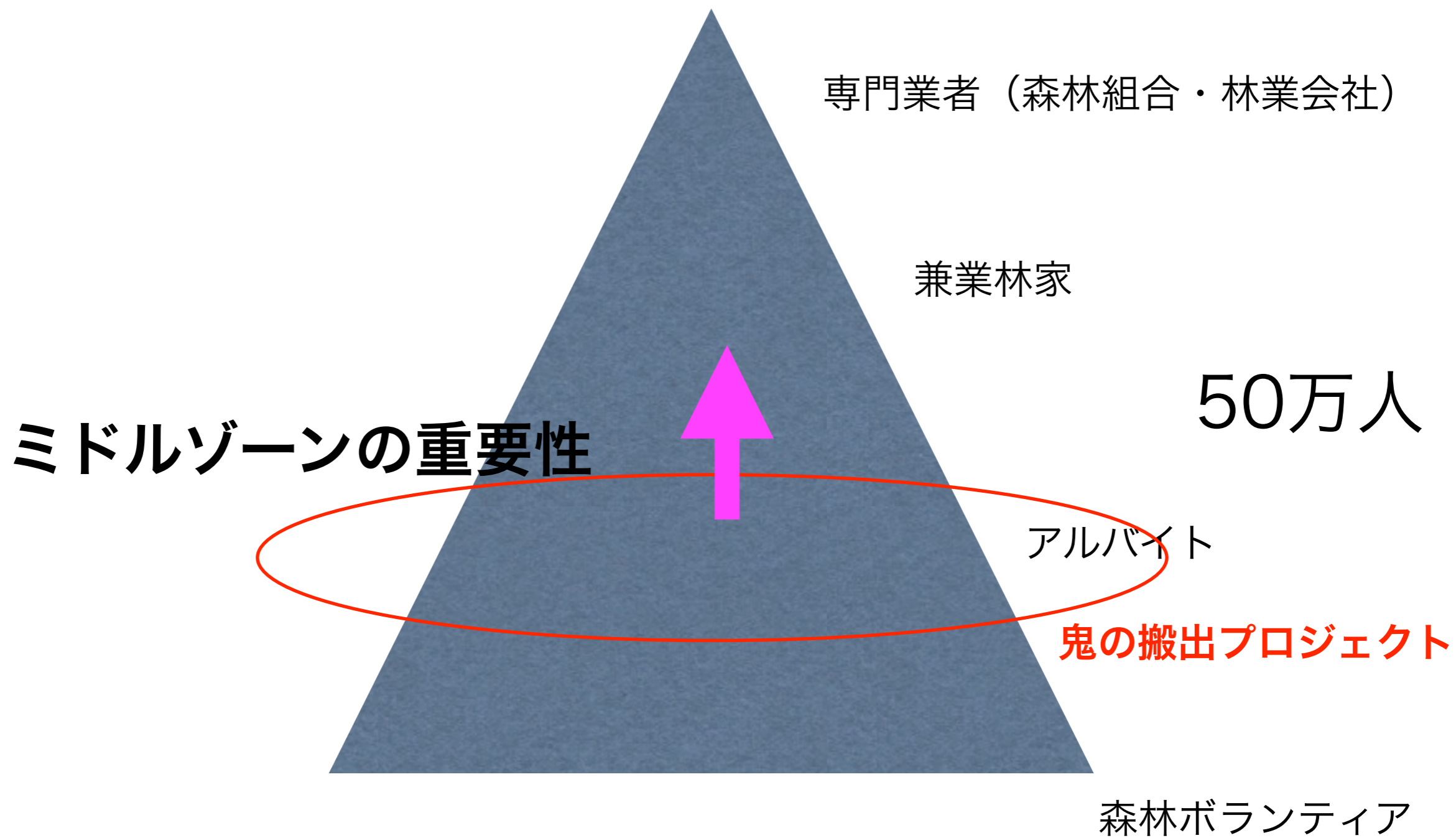


山梨県道志村  
「道志の湯」



東京都檜原村  
「数馬の湯」

# 自伐林業へのステップアップ



## 方法論

- **ハード（見えるもの）を変える（信頼性確保）**
- **きっかけをつくり、関心を持たせ、人々の価値観を変える。（住民を動かす）「山ほったらかし」と気にする地元住民を焚き付け、仕組みを作り、乗ってもらう。**
- **20-30代の移住が最も重要（表出する課題の大半が解決）**

2012

2013年

い力によって日本再生の扉は  
開かれるのでしょうか？

サタデー

SUNDAY MORNING